

(議事概要)

○谷口事務次官挨拶

- ・ 事務次官から、引き続き、調査の公平性、厳正性等が確保されるよう、事実関係の解明にお力添え頂くとともに、再発防止対策の取りまとめに御指導賜るよう、挨拶があった。

○事務局説明

(1) 調査の実施状況等について

※調査の実施状況、調査を踏まえた本事案の背景等について説明

○意見の概要

- ・ 公正取引委員会から、改善措置要求を受けたが、具体的に職員のどのような行為が問題だったのか明らかにした上で改善措置を検討する必要がある。
- ・ 個別の事実確認については、いろいろ難しい部分があるが、様々な事情を踏まえ、慎重に詰めていってほしい。
- ・ 本事案から、どのような教訓が得られるのか考えることが重要である。例えば、斡旋条件(北海道開発局の非常勤職員の運転手を就職斡旋していた際に北協連絡車管理(株)に申し入れたもの)がある中で、指名競争入札を導入することが適切だったのかどうか。指名競争を導入する際に、管内に営業拠点があること等を求めることがよかったのかどうか。その際には、品質との関係も考える必要がある。
- ・ 工事現場については、毎日状況が変わる。運転手が、年度替わりで変わるような状況の中で円滑に仕事ができるのか。車両管理業務の品質確保について検討する必要がある。
- ・ 再発防止策については、既に一般競争入札が導入されている中で、どのようなものがあるのか。受注業者との適切な関係構築とか、発注側の体制の見直しとか。無理に制度をいじって、現場がやりにくくなるようなことは避けた方がよい。

※文責は事務局(今後修正があり得る)